RPA学習コース

第1回目:RPA紹介と無料な UiPath 開発環境構築

2021年3月4日 19時

1HB-8S 黄 蔚菁

本日の勉強会を終えると、あなたは...

- ▶ RPA概念と特徴を説明できる
- ▶ UiPathの開発環境を構築できる
- ▶ UiPath Studioの録画機能で初めてのロボットを作った

アジェンダ

- ► RPA概要
- ▶ 10分で無料な開発環境構築してみよう
- 初めての口ボを作ってみよう
- ▶ 宿題など

本コースについて

講義と資料の共有場所

https://github.com/huangweijing/rpastudy/tree/main/030_%E8%AC%9B%E7%BE%A9%E3%81%A8%E8%B3%87%E6%96%99

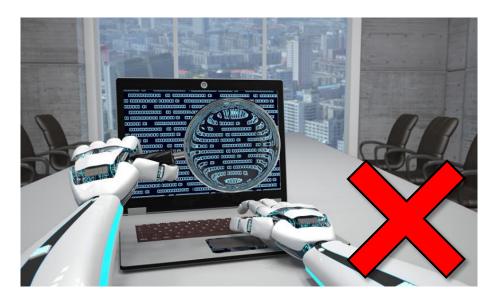
- ▶ ZOOM会議の制限時間について
- ▶ 挙手について

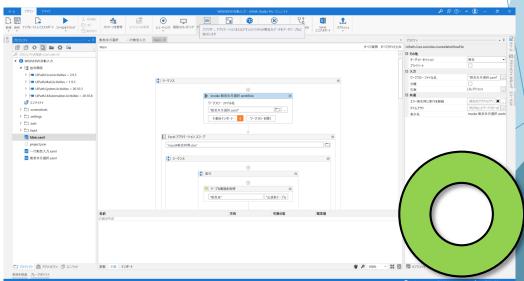


RPA とは?

▶ RPAとは何でしょうか?

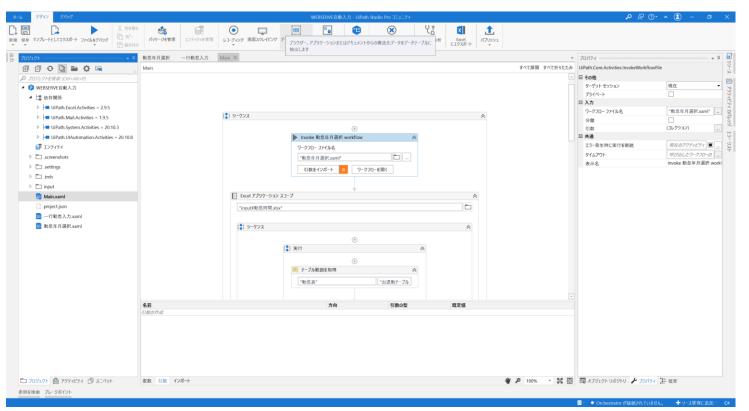
RPAはこれまで人間が行ってきた定型的なパソコン作業を<u>ソフトウェアのロボット</u> により自動化するものです。具体的には、**ユーザ・インターフェース上の操作を** 認識する技術とワークフロー実行を組み合わせ、複数のアプリケーションを使用する業務プロセスをオートメーション化します。





RPAデモ:WEBSERVE自動入力ロボ

▶ エクセルファイルから出退勤時刻を読み込み、WEBSERVEに入力するロボです。



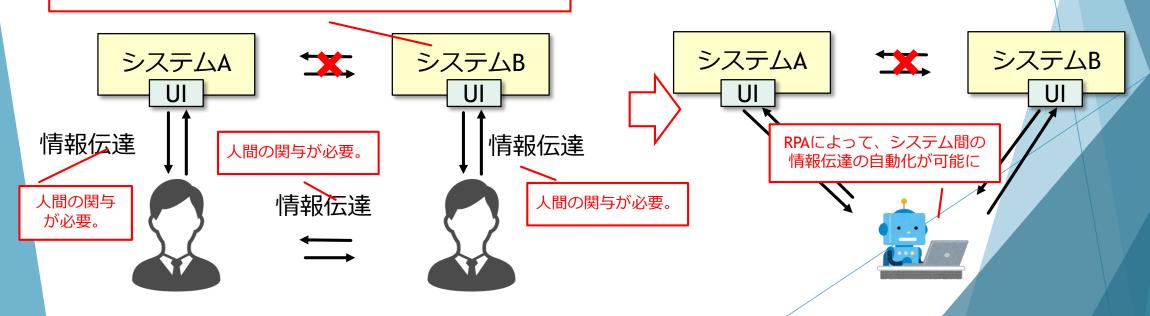
伝統的なプログラミング言語との比較

比較項目	UI操作系のRPA (UiPath、…)	伝統的なプログラミング言語 (Java、C#、…)
開発ハードルの高さ	やや低い 業務担当者自らでも開発可能 注:入門が簡単だが、メンテンナンス性、拡 張性、安定性の高いロボットを開発するのに、 右記の知識が必要になってくる。	高い コーディング、ソフトウェア設計の知識がな いとまずは作れない
移植しやすさ	移植がやや面倒 稼働環境が開発環境との一致性(ソフト、解 像度、設定など)を保たないとリリース後に 動かない可能性が高い	移植しやすい JavaならJVM、.NETならCLRがあればとにか く動く
UI操作	得意 UI操作のために生まれた技術なので、存意なのは当然	普通はやらない .netならマウスイベントなどを発生させるこ ともできるのだが、開発がとても難しい
スピード	遅い 人間のようにUI操作で処理するため、人間の 操作と比べ数倍だけ早い。それに実行中にUI を占有するため、二重実行が不可。	高速 CPUとメモリの世界で動くため、RPAの数万倍 も速い。マルチスレッド実行も可能。

RPA が求められる理由

- 人員不足と働き方改革
- システムの乱立とつなぎ業務
- ▶ 今の仕事のやり方を大きく変えずに改善できる。

Aに対してシステムレベルのIFを提供してないため、通常UIを利用するしかない。結果、自動化できず、人間の関与が必要。



事例1:スポーツセンターの予約

■課題

スポーツセンターの卓球は三日前から予約の受付が始まるが、土曜日はあまりにも人気のため、水曜の0時を過ぎた瞬間にすべての予約が取られてしまい、なかなか卓球がやれない、と課題になっている。

■RPAソリューション

スポーツセンターの予約システムにアクセスして、空きがあればを予約を取って、 結果画面から予約番号を抽出して、携帯にメールを送信するロボットを作る。該 当ロボットを毎週水曜 0 時に自動的に稼働するように設定する。

事例2:入館証打刻チェック

■課題

とある会社は、打刻システムと勤怠入力システムが分かれているが、月次締めの際に、両方の間に大きな乖離(30分以上)があった場合は、管理部門に怒られる。そのため、月末の際は勤怠入力の承認者が頑張って、入力時刻を打刻システムと突き合わせて確認を行っている。承認作業が負担になっている。

■RPAソリューション

申請者単位に、打刻システムと勤怠システムを同時にアクセスし、申請中の出退勤時刻を参照し、差が30分以上の場合、一覧にまとめて承認者に通知するロボットを作成。ロボは定期的に起動する仕組みとなっている。

事例3:テスト自動化

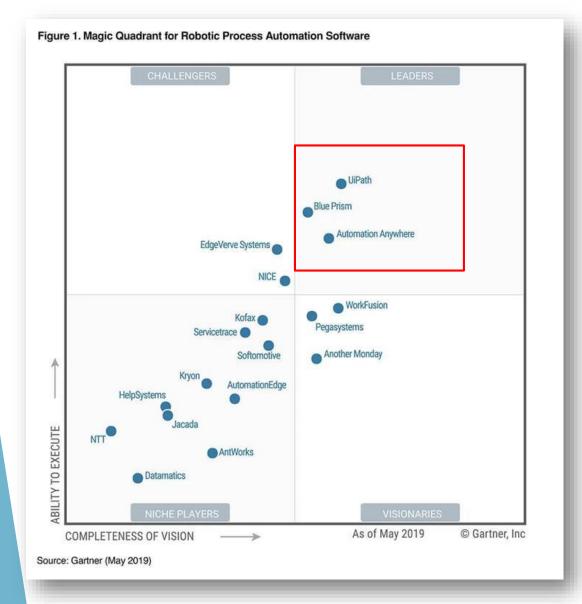
■課題

某ウェブシステムの開発チームがある。新しいバージョンの開発後は、必ずIDEでソースからパッケージ化して、それからテスト用のウェブサーバにデプロイする。最後、チェックリストに従い、事前に決まったテストケースを流して、基本の動作確認を行う。それらは作業担当者が毎日行っている。

■RPAソリューション

ソースが所定のタグでGITにコミットプッシュされたら、ロボットが自動的に起動され、人間と同様に、IDEでパッケージ化して、サーバにデプロイを行う。完了後、テスト用のウェブページをブラウザーで開き、テストケースを流す。上記の流れが終わったら、該当パッケージを基本動作確認済と表記してGITに格納する。完了後、担当者にメールを飛ばす。

世の中のRPA製品

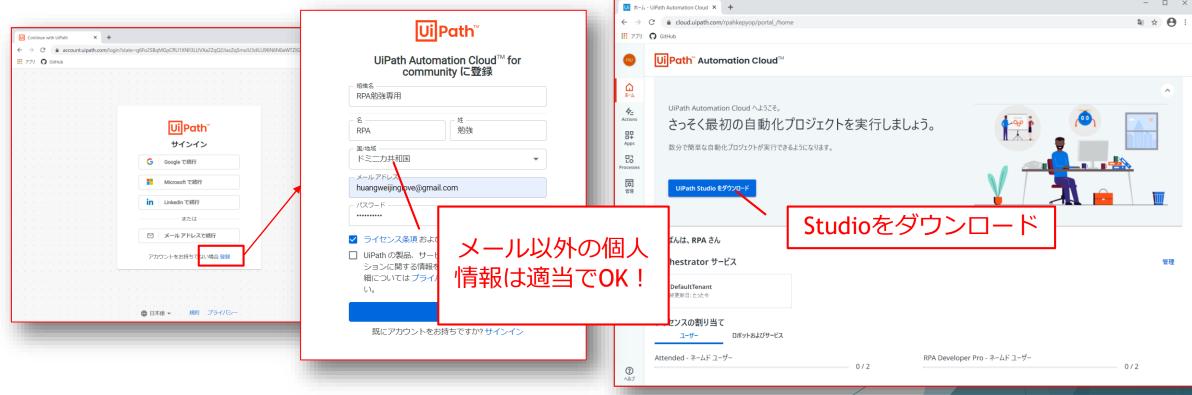


UiPathとAutomation Anywhere、Blue Prismが 1、2、3 位を占め、特にUiPathはシェア率約10%、2,3 位の約2倍程度と突出しています("ETR RPA NetScore JUL20", the Enterprise Technical Reviewによる調査、2020年8月公表分)。

10分で無料な開発環境構築してみよう

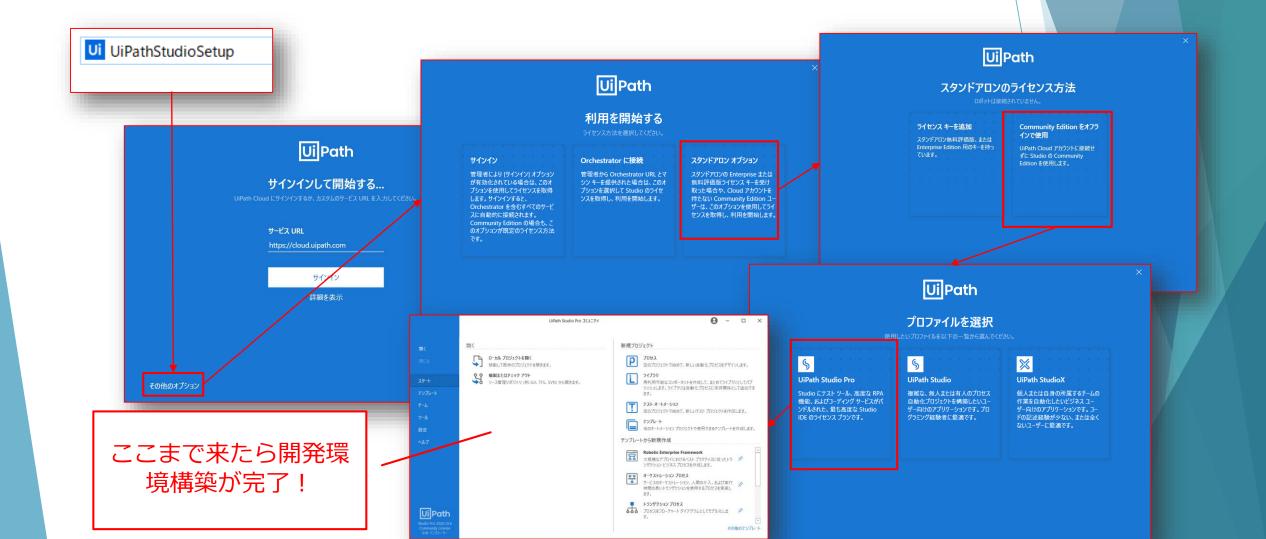
UiPathコミュニティアカウント登録&Studio CEをダウンロード

https://account.uipath.com/login



10分で無料な開発環境構築してみよう

UiPath Studioのインストール

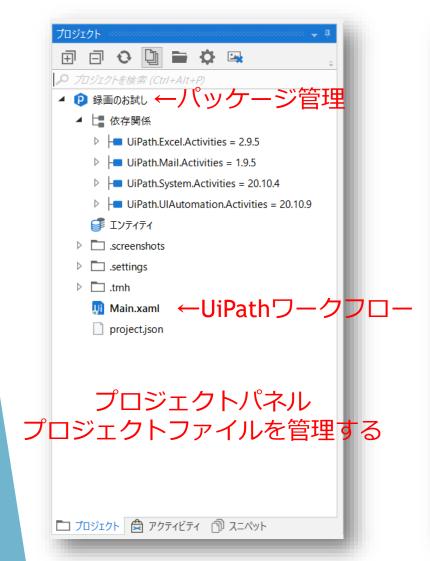


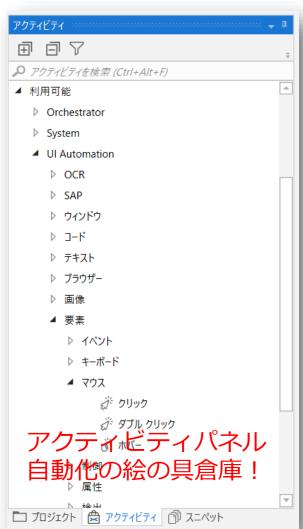
10分で無料な開発環境構築してみよう UiPath Studio Communityライセンスの制約

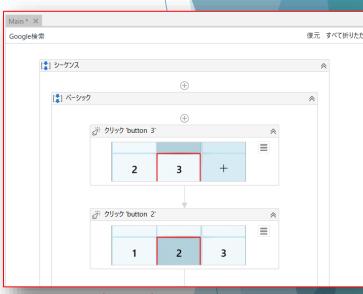
- https://www.uipath.com/hubfs/legalspot/JP-UiPath-Specific-Terms-for-Community.pdf
 - 2.2. **コミュニティ・エディション・プラン** 本製品は、以下のライセンス・プランの下で利用が可能です。
 - (i) 個人及び小規模組織は、社内業務を目的として本製品を利用することができます。
 - (ii) 大規模組織は、本製品の適合性をテスト及び評価する目的、並びに非営利目的 (例えば、教育、ハッカソン、個人又は組織による研究、内部研修)に限り、本製品 を使用することができます。

10分で無料な開発環境構築してみよう

UiPath StudioのUIを覗いてみよう







ディザイナーパネル 絵のキャンバス!

初めてのロボを作ってみよう

レコーディング機能でサクッと

2

3

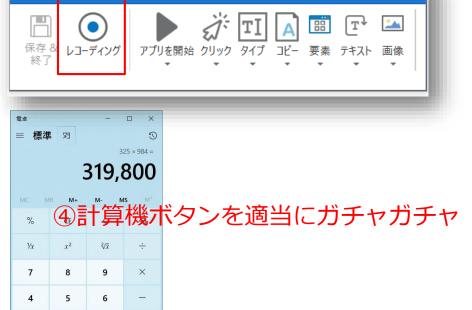
②レ<u>コーデ</u>ィングメニュー開く



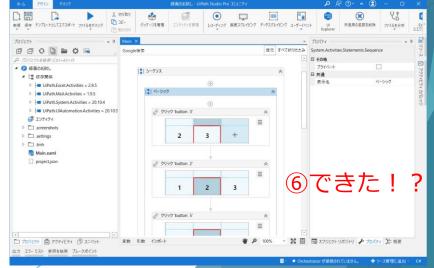
①計算機開く



③表示された画面でレコーディングボタン押す

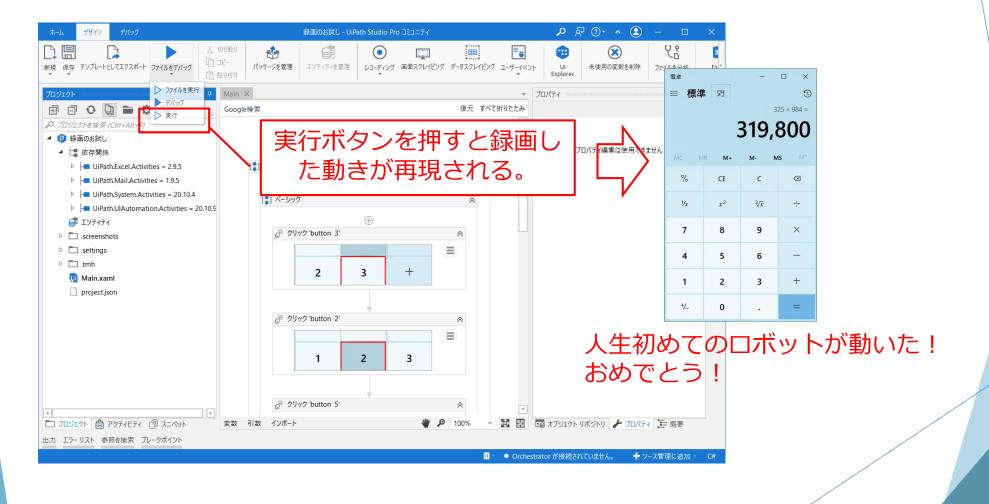






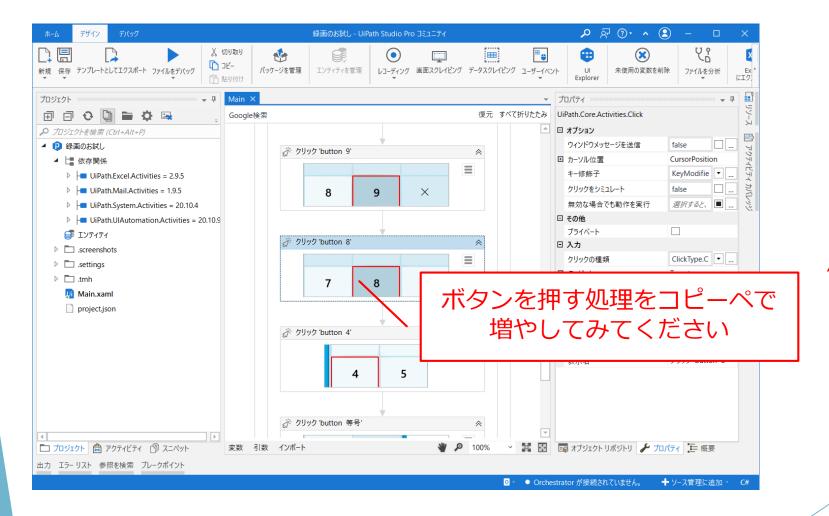
初めてのロボを作ってみよう

さぁー、動かしてみよう



初めてのロボを作ってみよう

録画したロボの挙動を変えよう

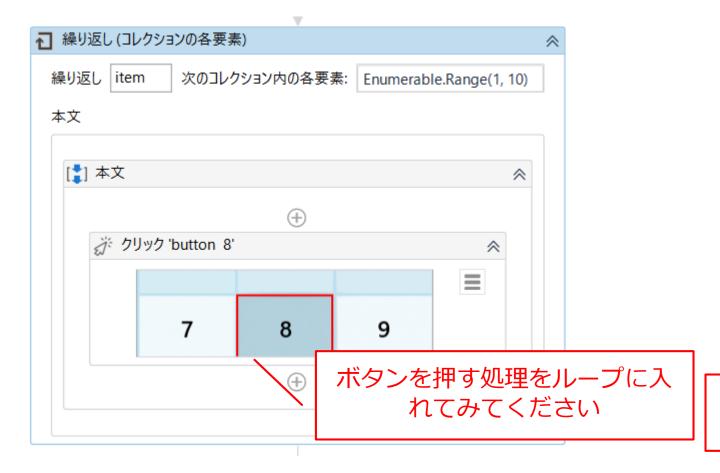


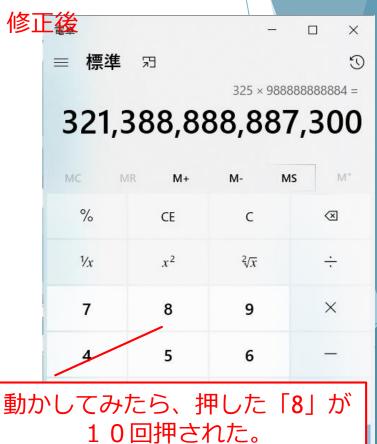


動かしてみたら、押した「**8**」が 1個増えた。

4	5	6	-
1	2	3	+
+/_	0		=

初めての口ボを作ってみよう次はループ入れる





質問コーナー

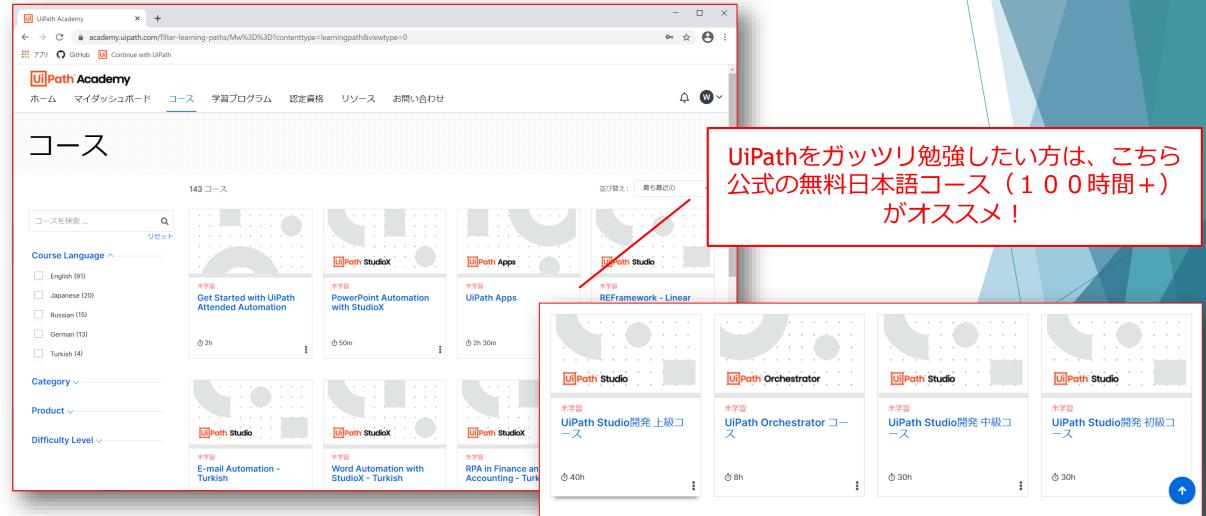
宿題

- ▶ まだStudioのインストールを完了していない方はスライド「10分で無料な開発環境構築してみよう」を参照して、次回の勉強会までに完了してください。(必須)
- ▶ 普段の生活や仕事の中で、ロボ化できそうなことってありますか。いくつか考えてみてください。(オプション。次回の勉強会で考えた人に3分ほど発表していただきます。)

無料なUiPath学習リソース

UiPathアカデミー

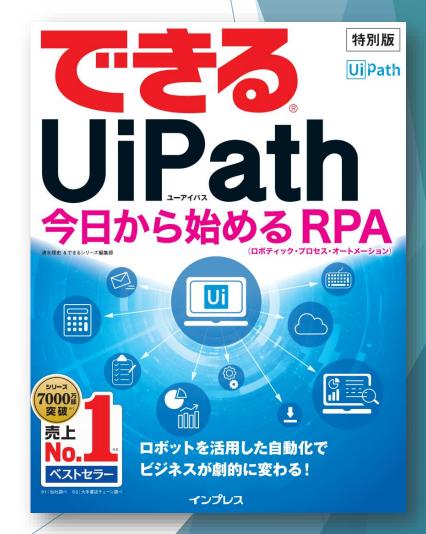
https://academy.uipath.com/



無料なUiPath学習リソース

▶ UiPathの入門PDF(27ページ) できるUiPath_今日から始めるRPA_v2.0.pdf

https://github.com/huangweijing/rpastudy/tree/main/030_%E8%AC%9B%E7%BE%A9%E3%81%A8%E8%B3%87%E6%96%99



次回予告

第二回目: UiPathでロボットをさくっと作ってみる(3/18(木) 19時)

- ▶ 変数と引数
- ▶ フロー制御
- ▶ 画面要素識別
- ▶ UI操作と正規表現の活用

次回は本気にロボットを作ります!! では、ご参加お待ちしております!!